FT-736用
バンドユニットFEX-736-50, FEX-736-1.2の取付方法

八重洲無線の製品をご愛用いただき誠にありがとうございます.

お求めいただきましたバンドユニットを取り付けることにより，FT-736の基本性能をフルに引き出しながら，50MHz帯（FEX-736-50取付時）または1200MHz帯（FEX-736-1.2取付時）の運用をお楽しみいただけます.

1．第1図を参考に，取っ手取付用ビス2本とケース取付用ビス14本を外して上下ケースを取り外します.

2．第2図に示す位置がバンドユニットの取付位置です.

第3図を参考に，バンドユニットを本体に5本（または6本）のビス（6mmのタッピングビス1本（FEX-736-50取付時：FEX-736-1.2取付時には2本）と15mmの平ワッシャ付ビス4本）で取り付けます.

3．次にバンドユニットから出ている3本のケーブルを下記の手順で各端子に接続します.

(i) 13ピンのコネクタをAF UNITのJ_{5010}（FEX-736-50取付時）またはJ_{5011}（FEX-736-1.2取付時）に接続します.（第4図参照）

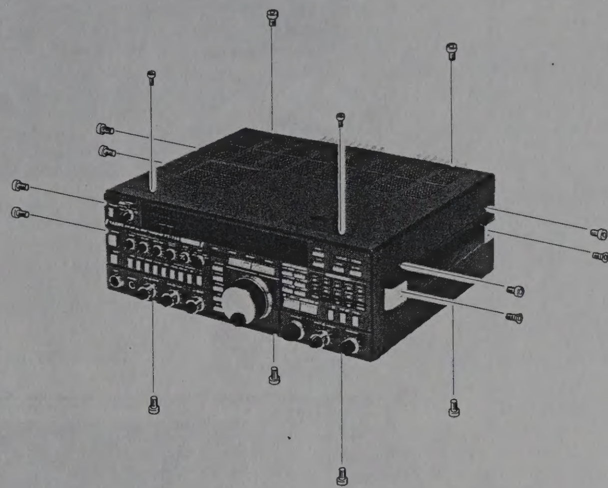
(ii) 10ピンのコネクタをCNTL UNITのJ_{1005}（FEX-736-50取付時）またはJ_{1006}（FEX-736-1.2取付時）に接続します.（第5図参照）

このとき，第6図のようにシャーシ両側にあるフロントパネル取付用ビス（左右2本ずつの合計4本）をゆるめ，フロントパネルを前方にスライドさせて持ち上げると簡単に作業が行えます.

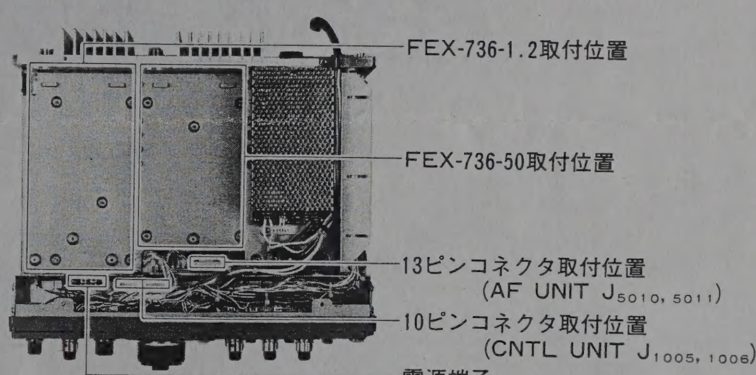
(iii) 赤色の単線コードを**電源端子**に接続します.（第7図参照）

4．以上でバンドユニットの取り付けは終了です．元通りに上下ケースと取っ手を取り付けます.

※ 付属の2ピンプラグの使い方については，FT-736の取扱説明書の13ページ，㉕PREAMPの項目を参照してください.

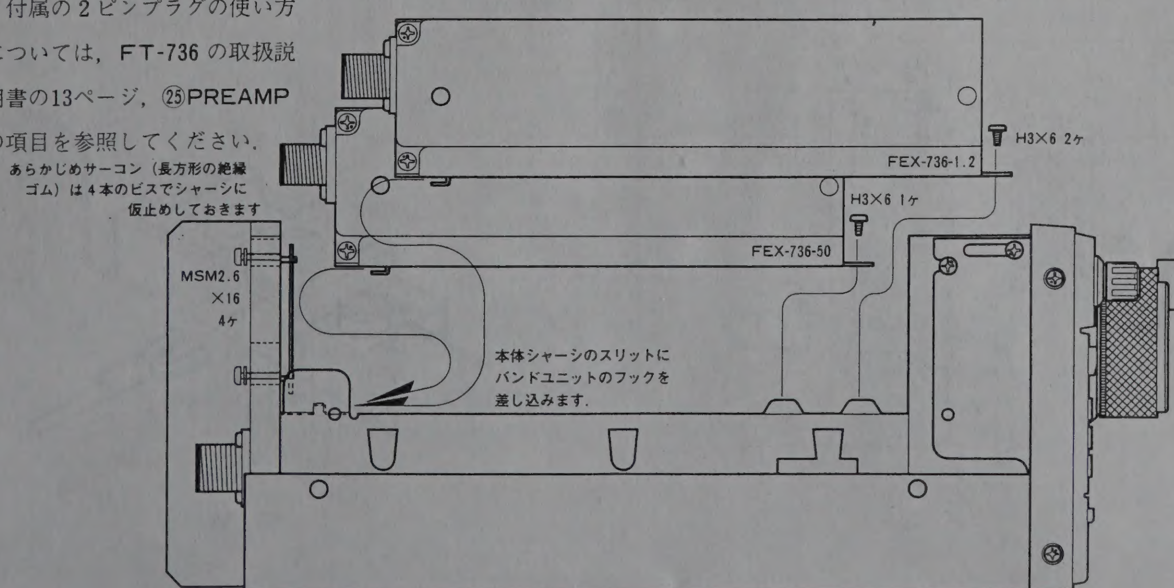


第1図



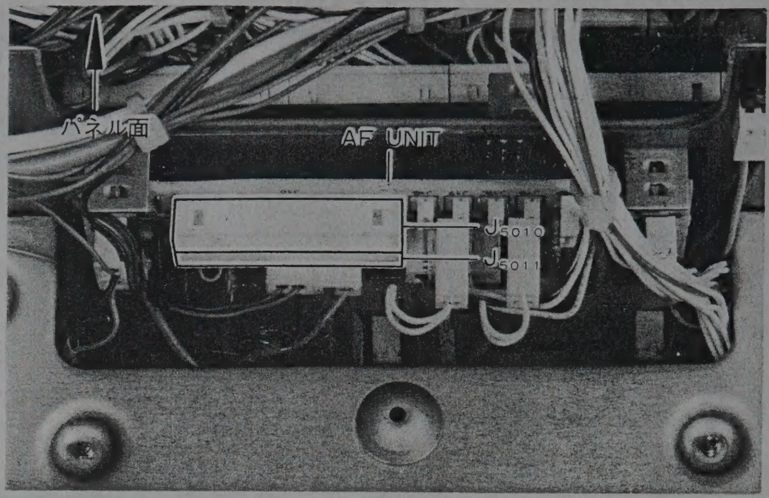
底面側

第2図

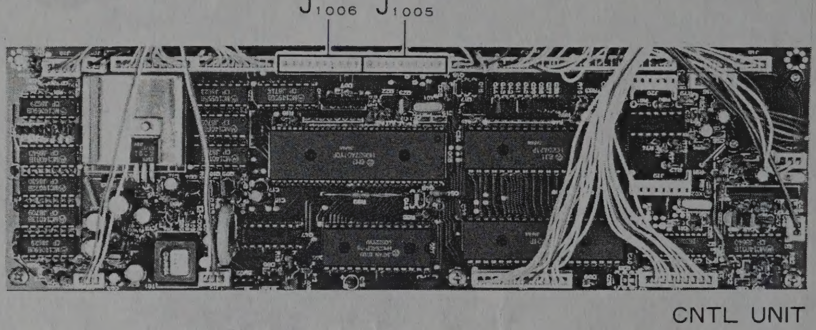


第3図

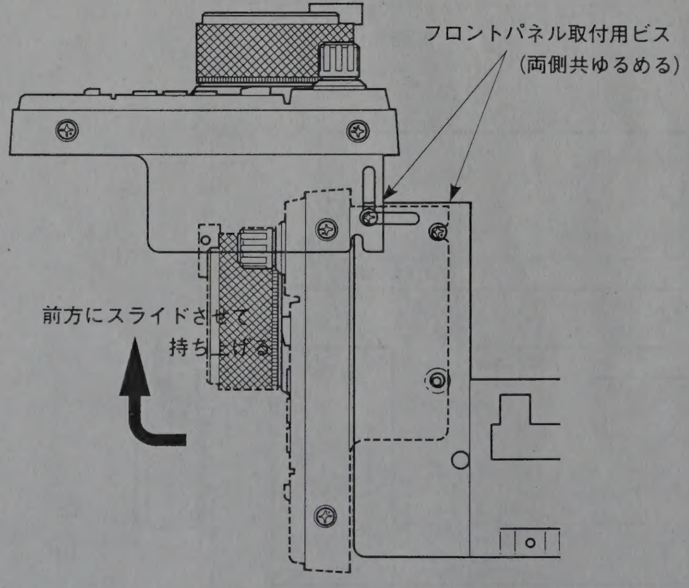
八重洲無線株式会社



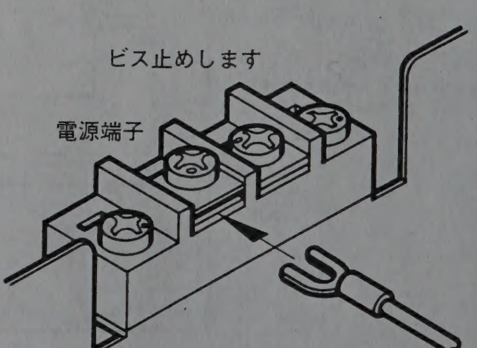
第 4 図



第 5 図



第 6 図



第 7 図

E 0 0 0 5 0 0 0 0